

先生の おすすめ本



やさしい
おおかみ

作/ピーター・ニックル 絵/ユゼフ・ウィルコン
訳/佐々木 元

「オオカミと七匹の子ヤギ」「赤ずきん」「三匹の子ブタ」などの
童話の印象から、オオカミと言えはざる賢い、というイメージが
強いかもしれません。でも、このお話に出てくる「おおかみ」は・・・

誰かに言われるがままで、今一つ自分に自信が持てなかった
おおかみでしたが、ふと外に目を向けたことがきっかけで、
今まで気付かなかった「自分」を見つけていきます。

「自分はこれでいいんだ」と思えるようになれば、人の目を気に
せずに、幸せを感じられるようになるんだなぁと
改めて思うことができます。

きつねの行動に「ドキッ」としながら、読んでみてください。

紹介者:竹内 久美

